



第94号

発行日: 令和6年4月8日(月)

発行: 山口県立下関西高等学校

～普通科の総合的な探究の時間の活動や探究科の活動、SSH事業の取組など、下関西高の特色ある学びをお知らせします～

## 探究科の2年次生が、山口大学ジュニアリサーチセッションに参加しました。

探究科

探究科2年次(現3年次)の4つの研究班が、令和5年度山口大学ジュニアリサーチセッション(中高生研究発表会)に応募し、3つの研究班が一般発表で研究成果を披露することができました。3月20日(水)に山口大学吉田キャンパスで開催された本発表会には、山口県や島根県、福岡県に加え、山形県や栃木県、愛媛県から中・高校生の応募がありました。発表会では事前の審査を経て選ばれた65本の研究が、総合発表と一般発表に分かれて披露されました。本校から参加した研究班の発表は、いずれも発展探究の授業で取り組んだ課題研究の成果をまとめたものです。生徒は、山口大学に到着したのち機器の動作確認に加え、プレゼンテーションする際のポジションを確認するなど、これまで参加した発表会での経験を生かして、準備することができました。残念ながら、入賞は叶いませんでしたが、発表会に臨む姿勢と研究成果を表現する力には、大きな成長を見ることができました。

令和5年度山口大学ジュニアリサーチセッションに出品した研究班と研究テーマ等

研究班	研究テーマ	発表の種別
国語	私たちはなぜ「読む」のか ～「52ヘルツのクジラたち」読者レビューから見えるもの～	一般発表
地理歴史	戦跡から知る蓋井島の軌跡	一般発表
英語	暗記における色の効果とは	一般発表
公民	紙の分解におけるごみの削減と資源循環	誌上発表



英語を効果的に記憶する方法について発表する英語班



山口大学ジュニアリサーチセッションに参加した本校生徒

## 探究科2年次の生物1班と家庭班が、日本藻類学会第48回大会に参加しました。

探究科

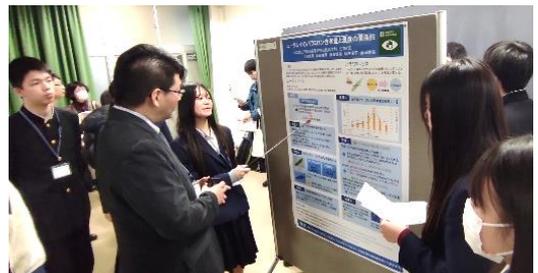
日本藻類学会第48回大会で開催された、高校生ポスター発表に探究科2年次(現3年次)の生物1班と家庭班が参加しました。3月23日(土)に神戸大学六甲台第2キャンパスで開催された本大会は、藻類について研究されている大学や企業の研究者の方々や、大学生、大学院生が互いに研究成果を披露する学会発表です。高校生ポスター発表には、兵庫県や大阪府、広島県に加え、北海道や宮城県、東京都からの参加もあり、17本の研究成果が披露されました。また、ポスター発表の会場は、大学生や大学院生が発表する会場と同じ会場で、大学院生等の発表と同様の環境で、学会員みなさんに研究成果を披露することができました。発表会に参加した家庭班は、研究で扱ったスピルリナ(藻類の1つ)を国立研究開発法人国立環境研究所微生物系統保存施設から提供していただきました。発表会に来場されていた当該施設の研究者の方に研究成果を報告し、謝意を伝えるとともに、新たな視点からアドバイスをいただくことができました。学会の発表会は、普段の発表会とは雰囲気異なるものでしたが、生徒はこれまでの成果を精一杯披露することができました。

日本藻類学会第48回大会に参加した研究班と研究テーマ

研究班	研究テーマ
生物1	ユーグレナのパラミロン含有量と温度との関係性
家庭	二酸化炭素を吸収する布を作る



二酸化炭素を吸収する布を作った結果を報告する家庭班



温度によってユーグレナが作り出すパラミロンの量に違いがあることについて研究した生物1班

普通科

は普通科を、

探究科

は探究科を対象としたプログラムです。

# 第5回山口県立下関西高等学校探究学習生徒研究発表会を開催しました。

普通科  
探究科

3月16日(土)に、保護者のみなさんや山口県内の先生方をお迎えし、第5回山口県立下関西高等学校探究学習生徒研究発表会を開催しました。前年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響により、発表する研究班の数や来場者に制限を加えて開催していましたが、令和5年度は、小・中学校の児童・生徒とその保護者のみなさんや先生方にも御案内し、学校外から様々な参観者をお迎えすることができました。当日は、およそ100人の本校の保護者の方々に加え、小・中学生とその保護者のみなさんや小・中・高等学校や大学の先生方がおよそ50人来場され、発表を参観していただきました。

午前は、探究科2年次(現3年次)の公民班、地理歴史班、物理1班、化学1班、化学2班が、発展探究の授業で4月から1年間かけて取り組んだ課題研究の成果を、体育館のステージで発表しました。いずれの発表も、しっかり準備されたプレゼンテーションで、質問にも的確に答えることができていました。

午後は、体育館に加え武道場や卓球場、旭陵館を使って、ポスターセッションを行いました。ポスターセッションには、普通科1・2年次(現2・3年次)の各クラスで代表に選ばれた30班、探究科1年次(現2年次)の16班、2年次(現3年次)の13班に加え、科学部からも2班が参加しました。ポスターセッションでは、生徒による相互評価を行い、表に示した研究班が入賞しました。



蓋井島の戦跡について調査した結果を報告する探究科3年次の地理歴史班



普通科1年



普通科2年



探究科1年

ポスターセッションで研究成果を披露する生徒

## ポスターセッションで入賞した普通科の研究班と研究テーマ

賞	年次	研究班	研究テーマ	年次	研究班	研究テーマ
最優秀賞		2組C班	「昆虫食」で飢餓をなくそう!	2	2組F班	日本人の性的変遷 ——性の消極化は何故進む——
優秀賞		1組G班	骨にやさしい登下校 ～楽にリュックを背負うコツ～	1	1組B班	色と経済
		1組H班	UNFAMILIAR ENGLISH DIALECTS	2	2組A班	君の名は。
奨励賞	1	2組F班	『音』が睡眠に与える影響について	3	3組F班	カップ麺は味が薄い ～ボクたちの考える世界一やさしいカップ麺についての提案～
		1組D班	羊数えは古い ～忙しい西高生の質のよい睡眠法～	1	1組A班	西高サステナブル! ～これが私の天下第一歩～
		1組E班	人間の体に葉緑体があったら	1	1組E班	食物のカムイのために
		2組A班	質の高い睡眠をとるには ～居眠りなんてもうしない!～	2	2組G班	めざせ! ジェンダー平等
		2組G班	災害対策にAIは効果的か?	3	3組B班	カロリーメイトは再現できるのか
		3組A班	五感の中の言語最強は? ～最強の感覚で言語を作ろう!～	3	3組G班	巨大地震対策
		3組D班	AIと仕事	3	3組I班	社会の発展と目の老化
		3組G班	睡眠革命	4	4組C班	人間 vs AI ～今、時代に必要な人間とは～
		3組H班	脱プラのすゝめ	4	4組D班	香りは万能memory
		4組B班	世界の発電の現状と日本で出来ること	4	4組G班	「ナメック星人」になれるのか?
		4組E班	最強! 昆虫食	4	4組H班	Re. chalk
		4組F班	空き家の可能性			
	4組I班	オゾン層の破壊により紫外線が強くなったこの世の中で皮膚を防御するにはどうすればよいか教えてやったるわい!!				

## ポスターセッションで入賞した探究科の研究班と研究テーマ

賞	年次	研究班	研究テーマ	年次	研究班	研究テーマ
最優秀賞		5組D1班	人類と毛 ～毛にも歴史がある～		物理1班	ペットボトルフリップと水の運動に関する研究
優秀賞	1	5組A1班	なぜ外国は捕鯨にホエールのか?		地理歴史班	戦跡から知る蓋井島の軌跡
		5組A2班	人骨はなぜ残った?!		公民班	紙の分解におけるごみの削減と資源循環
奨励賞	1	6組B3班	フグとSDGs		化学1班	アイカゲル ～シリカゲルの吸着熱を利用したアイマスク～
		5組B1班	水生哺乳類は再び大地を踏むことができるのか	2	国語班	私たちが「読」のか ～「52ヘルツのクラタリ」読者レビューから見えるもの～
		5組B2班	飢餓0 ～昆虫食の利用～		物理2班	コップと共振装置の研究
		5組C1班	炭素のシークレットに迫る		化学2班	プラスチックも種類で分別する時代へ
				家庭班	二酸化炭素を吸収する布を作る	

普通科 は普通科を、 探究科 は探究科を対象としたプログラムです。